

耳鼻咽喉科

《概要》

昨年度は耳鼻科が閉まっております、本年度（4月）より、日赤和歌山医療センターから裕田猛真部長、中原啓医長が転勤、榎本雅夫参与が週一回の勤務の形で再開となった。5月からは、榎本友美子医師が常勤となっている。

榎本参与、裕田部長、中原医長は日本耳鼻咽喉科学会専門医であり、榎本参与、裕田部長は日本アレルギー学会専門医、裕田部長は日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医である。また、榎本参与は鳥取大学客員教授である。

もともと泉州地域からは、日赤和歌山医療センターへの患者紹介が少なくなかったこともあり、再開当初から地域の先生方からの紹介を頂き、地域の中核病院として機能している。

日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設は失効していた。これの認定は秋に前年度の実績を申請、認定されるが、本年度の前半の実績で認定基準をクリアできたため、本年度の申請が可能となり、本年度認定された。

日本アレルギー学会認定教育施設は、各科毎に認定されるが、本年度当科はこれも認定された。

当科の特徴は、耳鼻咽喉科領域全般にわたって対応できるところである。その中でも、いくつかの領域は全国でもトップレベルと言える。

頭頸部腫瘍については、裕田部長は耳鼻咽喉科を専門とする者では現時点でおそらく全国で唯一人の「がん薬物療法専門医」であり、放射線化学療法と手術を組み合わせ治療を行っている。

耳科学、聴覚医学では、本年度6月より人工内耳埋め込み術の施設基準を取得し、本年度に幼児3例、成人1例の人工内耳埋め込み術を施行した。幼児3例は全て1歳6ヶ月以下で、本邦では最年少である可能性がある9ヶ月児への人工内耳埋め込み術も行い、いずれも良好な言語成績を得ている。

地域医療への貢献としては、大阪府耳鼻咽喉科医会より要請を受け、平成21年度より耳鼻咽喉科二次後送病院ローテーションに参加することを決定した。

《実績》

(1) 手術実績 (H20.4.1-H21.3.31)

耳科手術		小計	
	鼓室形成術	56	82
	アブミ骨手術	1	
	人工内耳埋め込み術	4	
	顔面神経減荷術	3	
	その他	18	
鼻科手術			
	副鼻腔内視鏡手術	64	103
	鼻中隔矯正術	26	
	粘膜下下甲介切除術	13	
口腔咽頭			
	扁桃 (アデ切含む)	67	84
	咽頭形成術	2	
	その他	15	
喉頭、下咽頭、気管			
	喉頭微細手術	47	63
	甲状軟骨形成術	2	
	気管切開術	14	
頸部、食道			
	頸部良性腫瘍摘出	4	38
	顎下腺手術	5	
	耳下腺良性腫瘍手術	14	
	甲状腺良性腫瘍手術	7	
	嚥下改善手術	7	
	食道異物摘出術	1	
その他小手術			
	鼓膜切開術	38	190
	チュービング	31	
	下甲介レーザー	15	
	鼻骨骨折整復術	14	
	唾石摘出術 (口内法)	11	
	リンパ節生検	10	
	咽頭異物など	11	
	扁桃周囲膿瘍切開術	20	
	その他	40	
悪性			
	舌部分切除術	1	26
	中咽頭癌手術	1	
	喉頭全摘等	4	
	頸部郭清等	12	
	耳下腺悪性腫瘍手術	2	
	甲状腺悪性腫瘍手術	6	
計 (件数)		586	
のべ例数		473	

(2) 悪性腫瘍

悪性腫瘍	56
化学療法施行	30
頭頸部癌	23
放射線化学療法	20
悪性黒色腫	1
甲状腺未分化癌	1
悪性リンパ腫	5
放射線療法のみ	8
手術のみ	12
紹介、治療せず	6

《業績》

(1) 原著、総説、著書 (2008.4~2009.3)

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	再発頭頸部扁平上皮癌に対する Docetaxel・Irinotecan療法の試み	碓田猛真 森實理恵 野坂 彩 中原 啓 福辻賢治 山西美映 池田浩己 芝埜 彰 榎本雅夫 北野博也	癌と化学療法	35(8)	1311-1314	2008

(2) 学会発表、講演会 (2008.4~2009.3)

番号整理	演題	発表者	学会・研究会名	開催地	年月日
1	頭頸部癌の臨床診断及び化学療法 の現状－他科にて遭遇しやすい 頭頸部癌の症状－	碓田猛真	平成20年4月泉佐野泉 南医師会学術講演会	泉佐野市	2008.4.5
2	放射線併用5-FU先行型MTX enhanced 5-FU CGDP療法の効果	碓田猛真 森實理恵 池田浩己 野坂 彩 中原 啓 福辻賢治 山西美映 芝埜 彰 榎本雅夫 北野博也	第109回日本耳鼻咽喉 科学会総会・学術講演 会	大阪市	2008.5.15-17
3	中耳両側同時手術の利点につい て	中原 啓 碓田猛真 嶽 良博 芝埜 彰 池田浩己 福辻賢治 山西美映 北野博也 榎本雅夫	第109回日本耳鼻咽喉 科学会総会・学術講演 会	大阪市	2008.5.15-17
4	睡眠時無呼吸症候群における QOLと胃酸逆流症状との関連	芝埜 彰 榎本雅夫 碓田猛真 池田浩己 中原 啓 福辻賢治 山西美映	第109回日本耳鼻咽喉 科学会総会・学術講演 会	大阪市	2008.5.15-17
5	花粉暴露室を使用した第2世代抗 ヒスタミン薬のスギ花粉症に対する 臨床	榎本雅夫 碓田猛真 中原 啓 福辻賢治 山西美映 池田浩己 芝埜 彰	第109回日本耳鼻咽喉 科学会総会・学術講演 会	大阪市	2008.5.15-17
6	当科の医療圏に関する実態調査	中原 啓 榎本友美子 碓田猛真 榎本雅夫	第305回日耳鼻大阪地 方連合会	大阪市	2008.6.7

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	開催地	年 月 日
7	花粉暴露室を使用した第2世代抗ヒスタミン薬のスギ花粉症に対する臨床	榎本雅夫 榎田猛真 中原 啓 福辻賢治 芝埜 彰 池田浩己 山西美映	第19回日本アレルギー学会春期臨床大会	東京都	2008. 6. 12-14
8	スギ花粉症に対する第2世代抗ヒスタミン薬の臨床効果の検討ー花粉暴露室における効果ー	榎本雅夫 榎田猛真 中原 啓 福辻賢治 芝埜 彰 池田浩己 山西美映	第19回日本アレルギー学会春期臨床大会	東京都	2008. 6. 12-14
9	耳鼻咽喉科領域の救急について	榎田猛真	第13回泉州地域メディカルコントロール協議会救命講習会	泉佐野市	2008. 6. 24-25
10	高齢者の補聴器使用による生活の変化	榎田猛真 間三千夫 中原 啓 河野 淳 榎本雅夫 北野博也	第2回聴覚アンチエイジング研究会	東京都	2008. 7. 4
11	腸内細菌とアレルギー(第10報)スギ花粉症とBacteroides fragilis group	榎本雅夫 榎田猛真 中原 啓 榎本友美子 清水金忠 小田巻俊孝	第306回日耳鼻大阪地方連合会	大阪市	2008. 9. 6
12	補聴器装用後の行動変化の可能性	榎田猛真 榎本友美子 中原 啓 榎本雅夫 間三千夫	第306回日耳鼻大阪地方連合会	大阪市	2008. 9. 6
13	長期間下咽頭に残留した魚骨異物の一例	榎本友美子 榎田猛真 中原 啓 榎本雅夫	第306回日耳鼻大阪地方連合会	大阪市	2008. 9. 6
14	診断に苦慮した非機能性副甲状腺癌例	中村陽祐 榎田猛真 北野博也	第21回日本乳腺甲状腺超音波診断会議	大阪市	2008. 9. 14-15
15	熱湯消毒が有効であった人工内耳露出例	榎田猛真 中原 啓 榎本友美子 榎本雅夫 北野博也	第18回日本耳科学会総会ならびに学術講演会	神戸市	2008. 10. 16-18
16	熱湯消毒が有効であった人工内耳露出例	榎田猛真 中原 啓 榎本友美子 榎本雅夫	第307回日耳鼻大阪地方連合会	大阪市	2008. 12. 6
17	Mohs'軟膏が有効であった巨大顎下部再発舌癌の一例	榎本友美子 榎田猛真 中原 啓 榎本雅夫	第307回日耳鼻大阪地方連合会	大阪市	2008. 12. 6
18	腸内細菌とアレルギー(第11報)-Enterococcus faecalisと漢方薬-	榎本雅夫 中原 啓 榎本友美子 榎田猛真 近藤正敏 嶋田貴志	第307回日耳鼻大阪地方連合会	大阪市	2008. 12. 6
19	髄膜脳瘤の一例	榎本友美子 榎田猛真 中原 啓 榎本雅夫	第308回日耳鼻大阪地方連合会	大阪市	2009. 3. 7
20	腕頭動脈破裂を来した甲状腺扁平上皮癌の一例	中原 啓 榎本友美子 榎田猛真 榎本雅夫	第308回日耳鼻大阪地方連合会	大阪市	2009. 3. 7